

警察本部における働き方改革の推進



今年から取り組んでいる働き方改革加速化プランの狙いは。



持続可能性のある質の高い職務執行ができる職場環境作りを推進するため、適切なマネジメントやデジタル化等による徹底した業務の効率化を目指します。



男性職員の育児休業の取得数や取得率の現状と方針は。



育児休業取得率(取得数平均)は、令和3年度34.9%(18.11日)に対して令和5年度83.5%(27.3日)と年々向上しています。



女性職員の幹部登用状況は。



女性幹部職員は警視4人、警部5人です。女性警察官は、全体の11.3%を占めており、年々増加しています。



若手や女性のキャリアアップ支援と警察官舎のエアコン導入

学校における高校生の自転車ヘルメットの着用促進



自転車通学を許可している生徒数とヘルメットの着用率は。



昨年度、自転車で通学している生徒数は1万298人で、ヘルメット着用率は4.3%です。



早急な対策が必要です。着用促進に向けてモデル校の取り組みは。



山形南校は、学校オリジナルのヘルメットを製作しました。啓発のためのステッカーやのぼり旗などを作成し、生徒の着用促進に繋げていくことを検討するなどしています。



オリエンテーションの場を活用して購入促進を図った学校数と成果は。



警察のヘルメット着用啓発のチラシや、購入補助制度のリーフレットを学校で活用いただいています。



学校説明会などを活用し、補助制度を活用した着用への指導強化

さいとう俊一郎 議会等での役割

- ・会派 県政クラブ(会派協議会世話人)
- ・委員会等 議会運営委員会委員
文教公安常任委員会委員
- ・議員連盟 スポーツ振興議員連盟事務局次長

- ・(一社)東根青年会議所 外部監事
- ・東根市消防団第5分団第5部 部員
- ・(公社)山形県ボウリング連盟 副会長
- ・(公社)日本中国料理協会山形県支部 顧問
- ・東根市剣道連盟 相談役
- ・東根温泉協同組合 顧問
- ・山形県美容業生活衛生同業組合 顧問



▲県議会本会議



▲議会運営委員会委員



▲県議会文教公安委員会
新庄警察署 視察



▲日本中国料理協会
山形県支部総会

県政へのご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください！

山形県議会議員 齋藤俊一郎事務所

〒999-3773 山形県東根市島大堀255
TEL・FAX (0237) 42-2154
E-mail : saitou21passion@gmail.com

<http://saitou-s.jp/>



山形県議会議員

さいとう俊一郎 県議会レポート

【吉村知事へ土田市長からの東根市重要要望 同席】



日本一のさくらんぼ生産を守る。 —東根市から「持続可能な産地づくり」を目指して—

県民、市民の皆さまには、いつもお世話になりありがとうございます。

7月5日に閉会した県議会6月定例会では、「さくらんぼの不作」に対する県の対応と高温に対する産地づくりに向け知事に緊急要望を行い、早期の支援を要請しました。

また、東根市から山形県に「北村山公立病院への支援」が重要要望として引き続き提出されました。私の公約である「県が北村山公立病院へ経営参画」する〈新たな医療の仕組み〉に向けて、吉村知事と何度も話し合いを持ち、新病院整備へつながる【県との協議】へ着実な手ごたえを感じております。



【吉村知事へさくらんぼの不作に対する県の支援要請】

これからも市民、県民の皆様の幸せのために、新たな発想力で将来を展望し、県政与党の立場から東根発「あったかい県政との架け橋」として、全力を尽くして参ります。

今年も猛暑を心配するところですが、お体ご自愛ください、これからもご指導ご声援を賜りますようお願い申し上げます。

山形県議会議員

齋藤 俊一郎

3億6200万円の補正予算案が可決

さくらんぼ支援・対策について ※7.5時点 県当局の検討案になります。早期の制度発動と創設を求めています。

主な内容は、1月の能登半島地震を踏まえて、避難所で使う「トイレカー」などの防災対策費（6600万円）や、県内では市街地でクマの目撃件数が増えていることから、自治体が行う対応訓練への支援などクマの被害を防ぐ対策費（1200万円）の新規事業が今後、施策展開されます。



1 技術対策

(1) さくらんぼ高温対策プロジェクト会議の設置

- 双子果及び高温障害果発生要因の解析と対策事例や技術の共有・研究

(2) 次期作に向けた技術指導

- 翌年の双子果発生軽減に向けて、今夏の花芽分化前に講習会を開催
- 高温少雨対策について、現地の優良事例を集約・技術指導

(3) 新たな高温に対応する技術開発

- 簡易的な遮光技術等の開発
- 新型さくらんぼ雨除けハウスにおける双子果発生軽減技術の実証

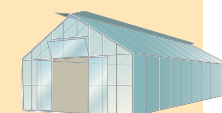


2 設備・資材導入等への支援

- 高温対策に必要な設備・資材の導入、品種構成の見直し等について、現場の声を聞きながら今後必要な支援策を検討

【想定される設備・資材等】

- ・ 梨地加工ビニール、白色反射シート、循環扇等の雨よけ施設内の昇温を抑える資材
- ・ 選別作業を効率化する選果機、品温上昇を抑える選別出荷施設の冷房設備 など
- ・ 井戸掘削、スプリンクラー等の灌水・散水設備



3 資金繰りへの支援

(1) 農業者への支援対策

- 農林漁業天災対策資金（肥料・農薬費等の運転資金）の早期発動
利率：無利子～0.9%、限度額：個人 500万円（法人 2,500万円）、期間（据置）：3～5年（据置なし）

(2) 中小企業者への支援対策

- 商工業振興資金（経営安定資金）による資金繰り支援
利率：1.6%、限度額：8千万円（運転資金のみ）、期間（据置）：7年（2年）



5月 東根市内 【県道・河川】対策要望 現地調査をしました

● 県管理1級河川 白水川 （東根地区新田町・下河原・南町）

支障木や土砂の撤去など
改修要望・視察



● 県道中島新田・楯岡線 （神町地区新田）

通学路の歩道整備要望 視察



● 県道新田・神町停車場線 （東郷地区太田新田）

通学路の拡幅要望 視察



令和6年 4月 5月 6月 活動報告



◀【政策立案】
農業実習
「田植え」



▲【政策立案】
農業実習「さくらんぼ収穫」



▲【交流推進】東京東根会 総会



▲【交流推進】
仙台さくらんぼ東根会総会



▲【地域振興】第21回果樹王国ひがしね
「さくらんぼマラソン大会」



▲【農業教育】県立農林専門職大学 視察



▲【危機管理】
東根市消防団春季消防演習



▲【食文化・食育】
そば文化の振興